

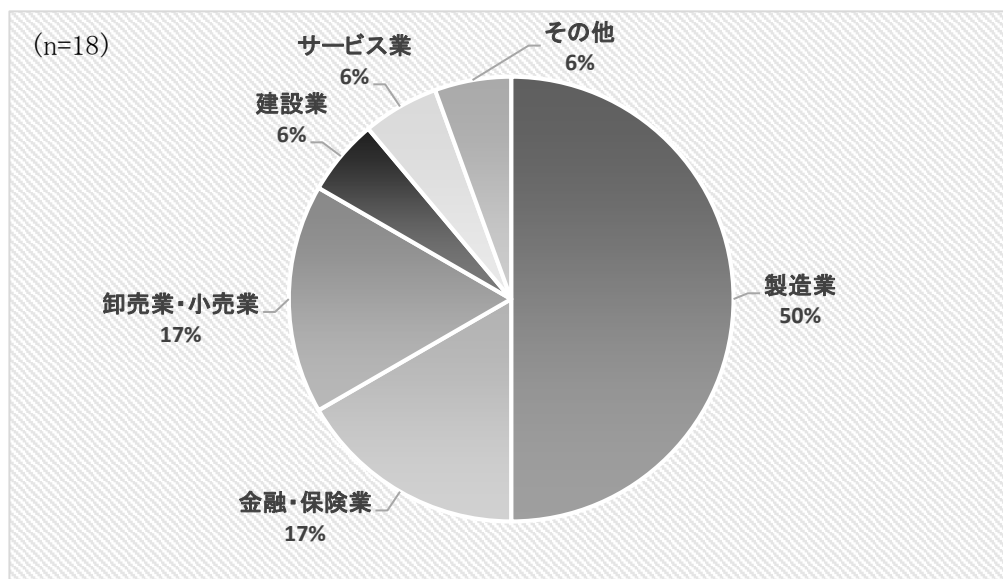
外国人労働者雇用事業所アンケート まとめ

実施期間：2024年10月15日～12月15日

回答結果：60社のうち15社が回答 回答率25%

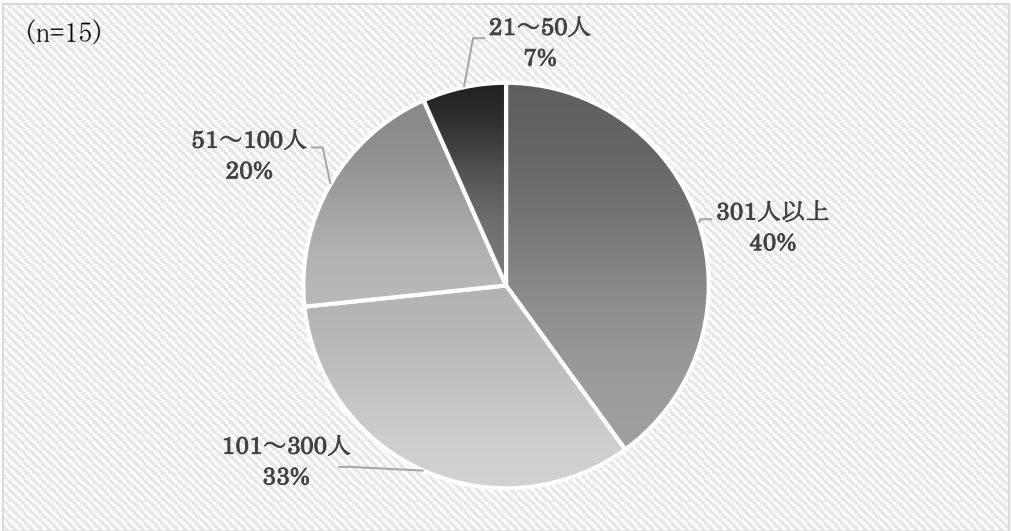
質問1 貴社（貴事業所）の業種を教えてください（1つを○）

カテゴリ	件数	%
製造業	9	50%
金融業・保険業	3	17%
卸売業・小売業	3	17%
建設業	1	6%
サービス業	1	6%
農林漁業	0	0%
電気・ガス・熱供給	0	0%
情報通信業	0	0%
運輸業	0	0%
不動産業	0	0%
飲食店・宿泊業	0	0%
医療・福祉	0	0%
教育・学習支援業	0	0%
その他 ・産業廃棄物収集運搬業・清掃業	1	6%



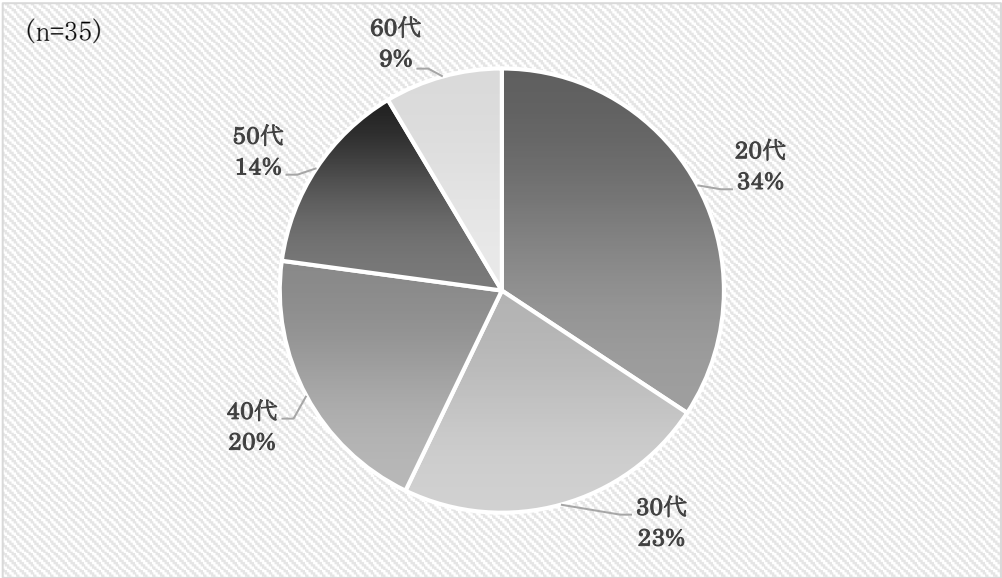
質問2 貴社（貴事業所）の従業員数について教えてください（1つを○）

カテゴリ	件数	%
301 人以上	6	40%
101 人～300 人	5	33%
51 人～100 人	3	20%
21 人～50 人	1	7%
1～5 人	0	0%
6～20 人	0	0%



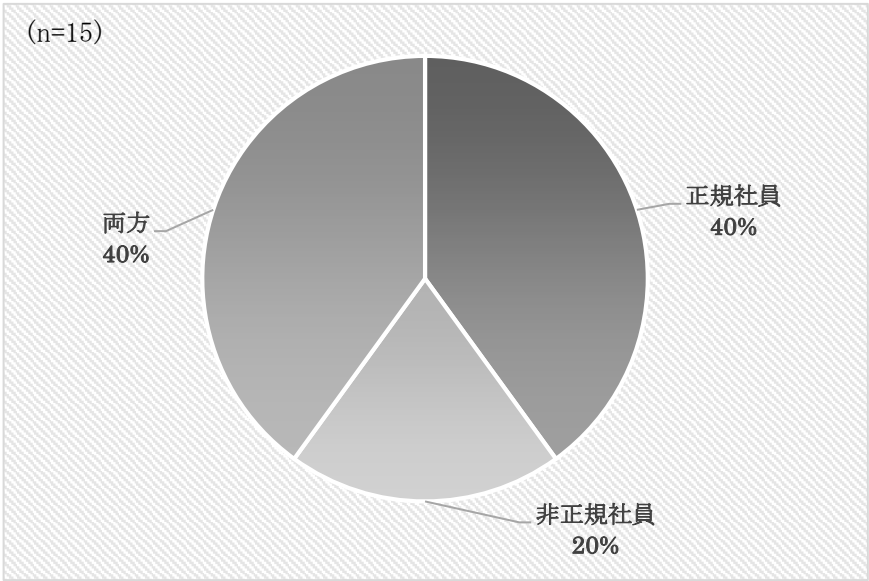
質問3 外国人従業員の年代について教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
20代	12	34%
30代	8	23%
40代	7	20%
50代	5	14%
60代	3	9%



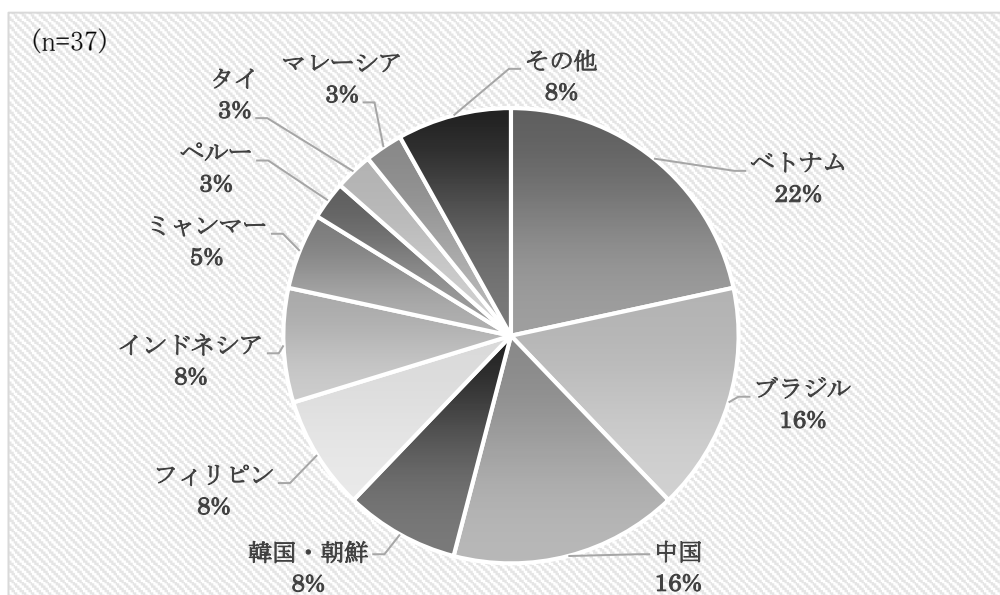
質問4 外国人従業員の就業形態について教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
正規社員	6	40%
非正規社員	3	20%
両方	6	40%



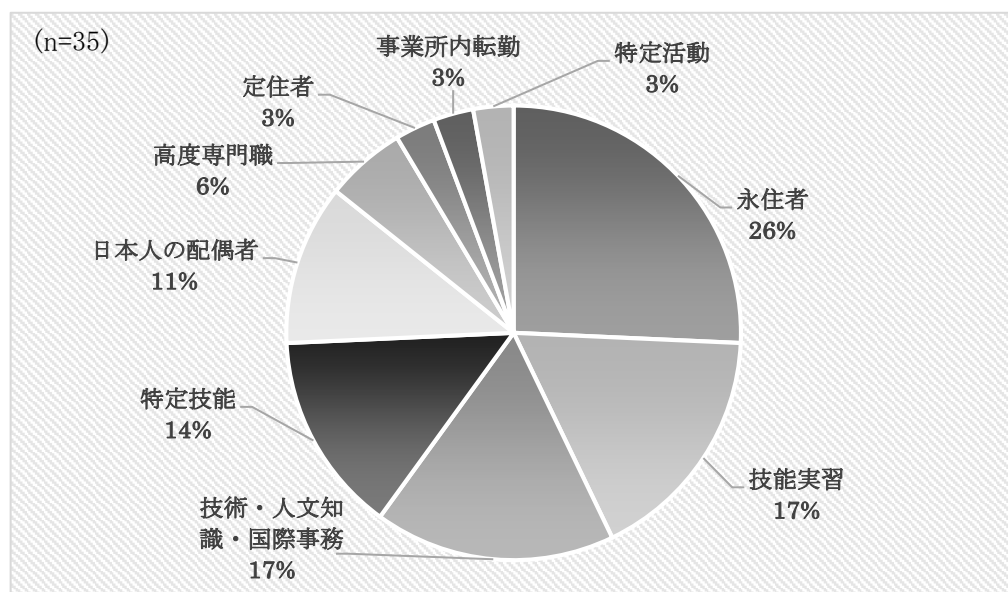
質問5 外国人従業員の国籍別、人数を教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
ベトナム	8	22%
ブラジル	6	16%
中国	6	16%
韓国・朝鮮	3	8%
フィリピン	3	8%
インドネシア	3	8%
ミャンマー	2	5%
ペルー	1	3%
タイ	1	3%
マレーシア	1	3%
ネパール	0	0%
その他	3	8%



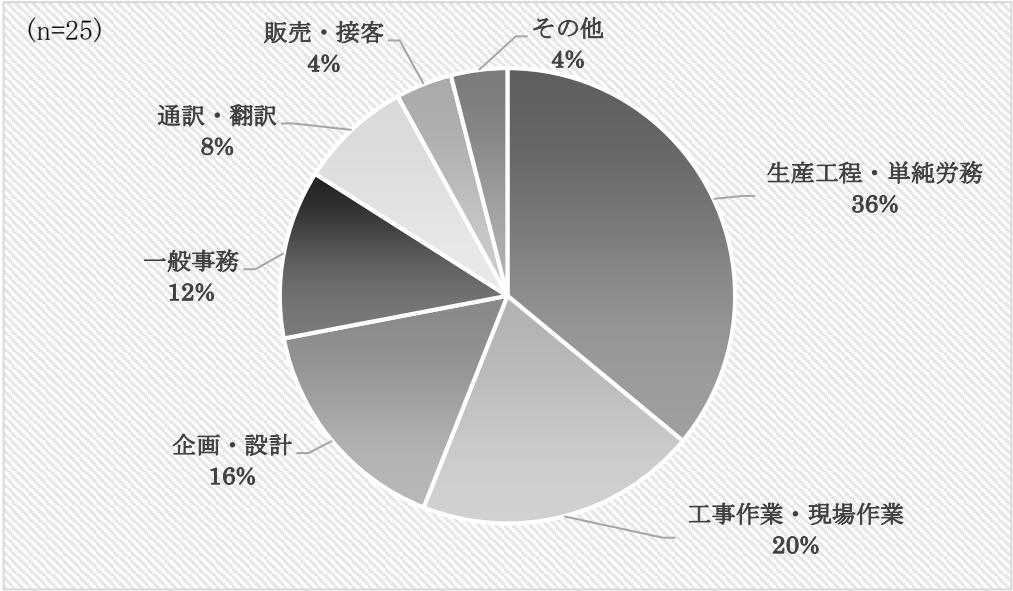
質問6 外国人従業員の在留資格を教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
永住者	9	26%
技能実習	6	17%
技術・人文知識・国際事務	6	17%
特定技能	5	14%
日本人の配偶者	4	11%
高度専門職	2	6%
定住者	1	3%
事業所内転勤	1	3%
特定活動	1	3%
永住者の配偶者等	0	0%
経営・管理	0	0%
法律・会計事務	0	0%
医療	0	0%
研究	0	0%
教育	0	0%
介護	0	0%
技能	0	0%
留学	0	0%
研修	0	0%
家族滞在	0	0%
その他	0	0%



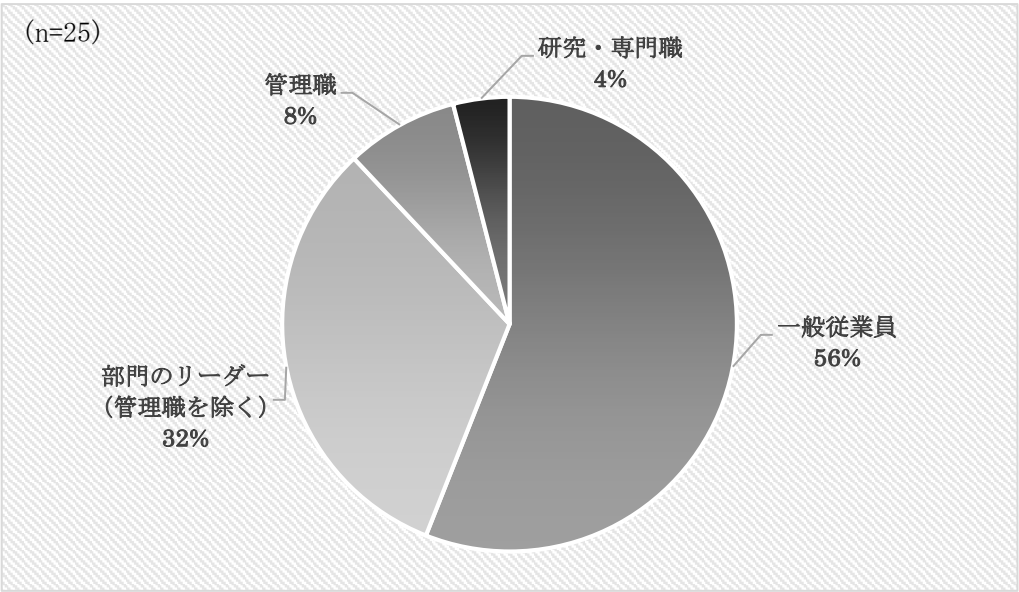
質問7 外国人従業員が担当している仕事の内容について教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
生産工程・単純労働	9	36%
工事作業・現場作業	5	20%
企画・設計	4	16%
一般事務	3	12%
通訳・翻訳	2	8%
販売・接客	1	4%
介護	0	0%
輸送・機械運転	0	0%
語学教師	0	0%
保安	0	0%
看護	0	0%
その他 ・生産技術、品質管理、監査	1	4%



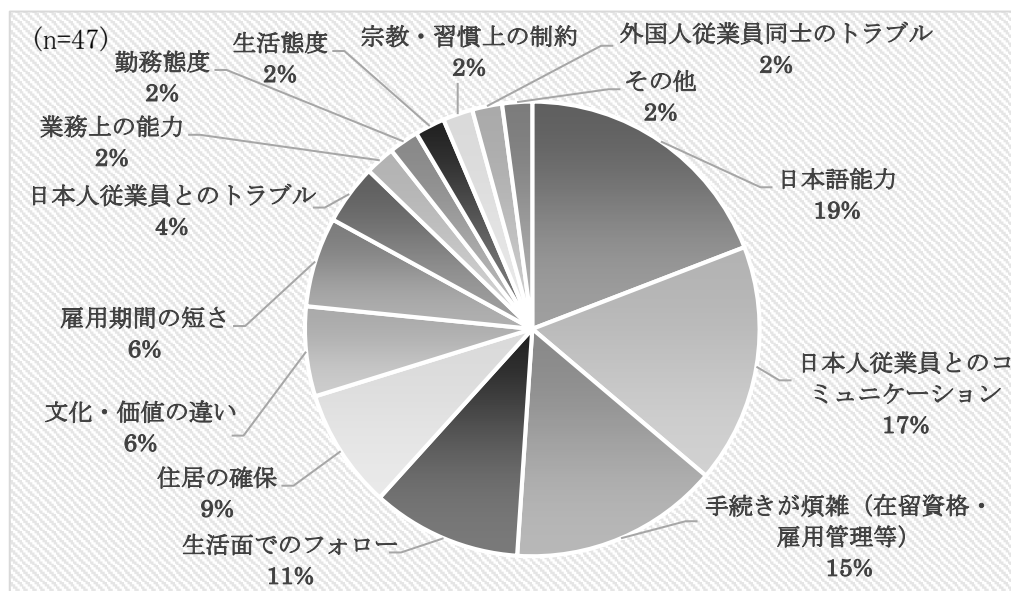
質問8 外国人従業員の職務上の地位について教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
一般従業員	14	56%
部門のリーダー（管理職を除く）	8	32%
管理職	2	8%
研究・専門職	1	4%
役員	0	0%
その他	0	0%



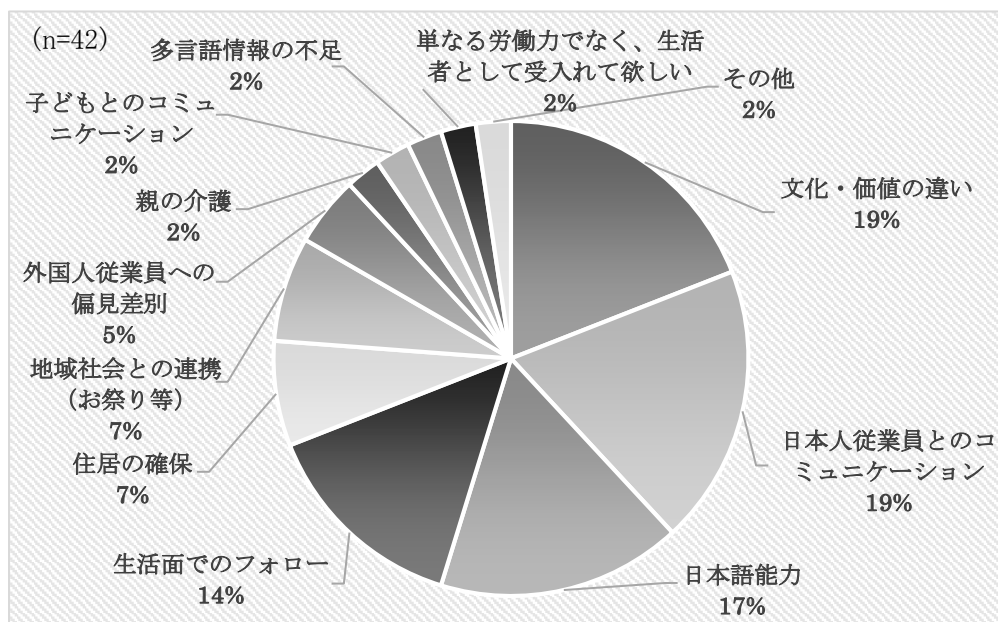
質問9 外国人従業員に関する課題は何だと思いますか（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
日本語能力	9	19%
日本人従業員とのコミュニケーション	8	17%
手続きが煩雑（在留資格・雇用管理等）	7	15%
生活面でのフォロー	5	11%
住居の確保	4	9%
文化・価値の違い	3	6%
雇用期間の短さ	3	6%
日本人従業員とのトラブル	2	4%
業務上の能力	1	2%
勤務態度	1	2%
生活態度	1	2%
宗教・習慣上の規約	1	2%
外国人従業員同士のトラブル	1	2%
（母国と日本との）昇給や給与体系の違い	0	0%
その他 ・特になし	1	2%



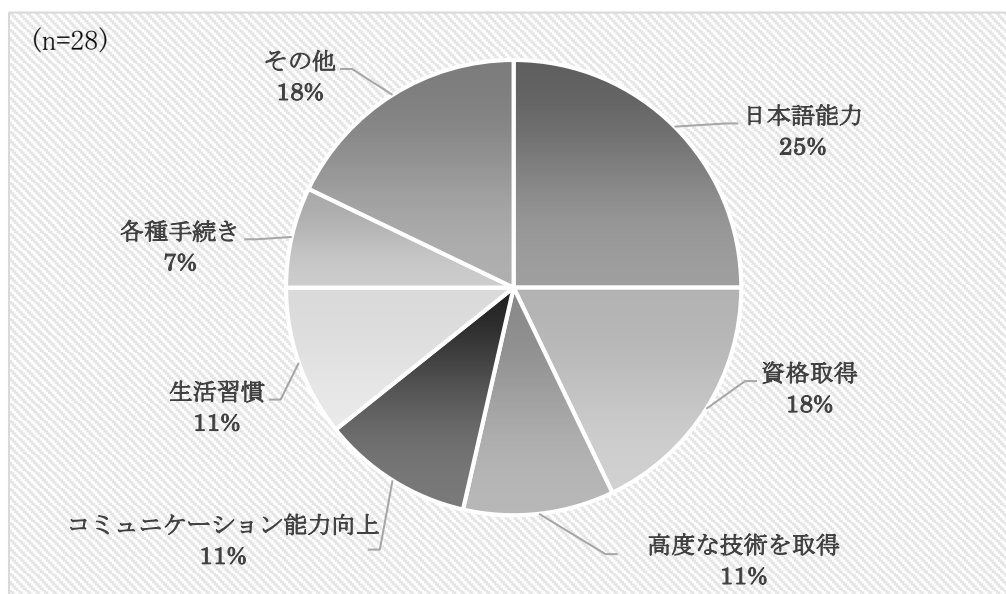
質問 10 外国人従業員が抱えている課題は何だと思いますか（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
文化・価値の違い	8	19%
日本人従業員とのコミュニケーション	8	19%
日本語能力	7	17%
生活面でのフォロー	6	14%
住居の確保	3	7%
地位社会との連携（お祭り等）	3	7%
外国人従業員への偏見差別	2	5%
親の介護	1	2%
子どもとのコミュニケーション	1	2%
多言語情報の不足	1	2%
単なる労働力でなく、生活者として受入れて欲しい	1	2%
（母国と日本との）昇給や給与体系の違い	0	0%
健康維持	0	0%
日本人従業員と同様な福利厚生を望む	0	0%
その他 ・特になし	1	2%



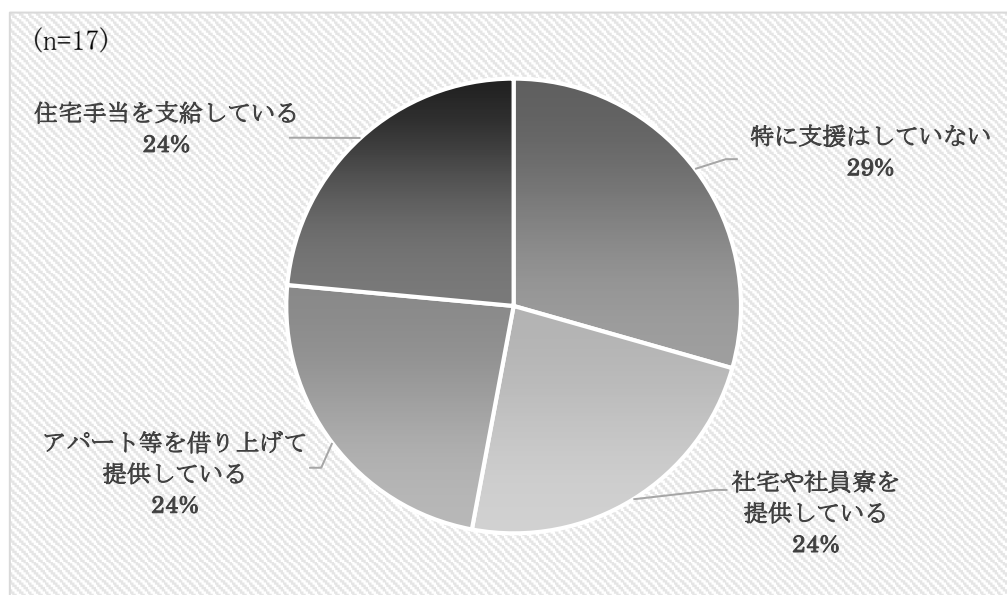
質問 11 採用後の外国人従業員向け研修について教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリー	件数	%
日本語能力	7	25%
資格取得	5	18%
高度な技術を取得	3	11%
コミュニケーション能力向上	3	11%
生活習慣	3	11%
各種手続き	2	7%
その他 ・技能実習生のみを対象に、管理団体より毎週日本語教育を行っている（1件） ・日本人と同様に受入研修実施（技能職向けは外国語での資料展開）現場勧め方は必ず「安全教育」実施（*外国語で資料提供）（1件） ・研修を行っていない（1件） ・特になし（2件）	5	18%



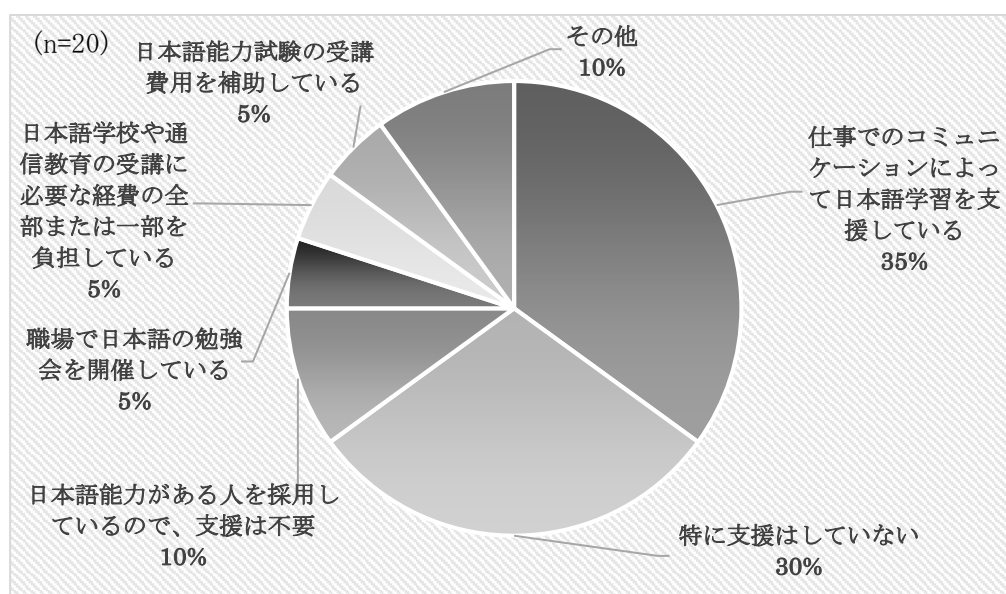
質問 12 外国人従業員の住まいへの支援をしていますか（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
特に支援はしていない	5	29%
社宅や社員寮を提供している	4	24%
アパート等を借り上げて提供している	4	24%
住宅手当を支給している	4	24%



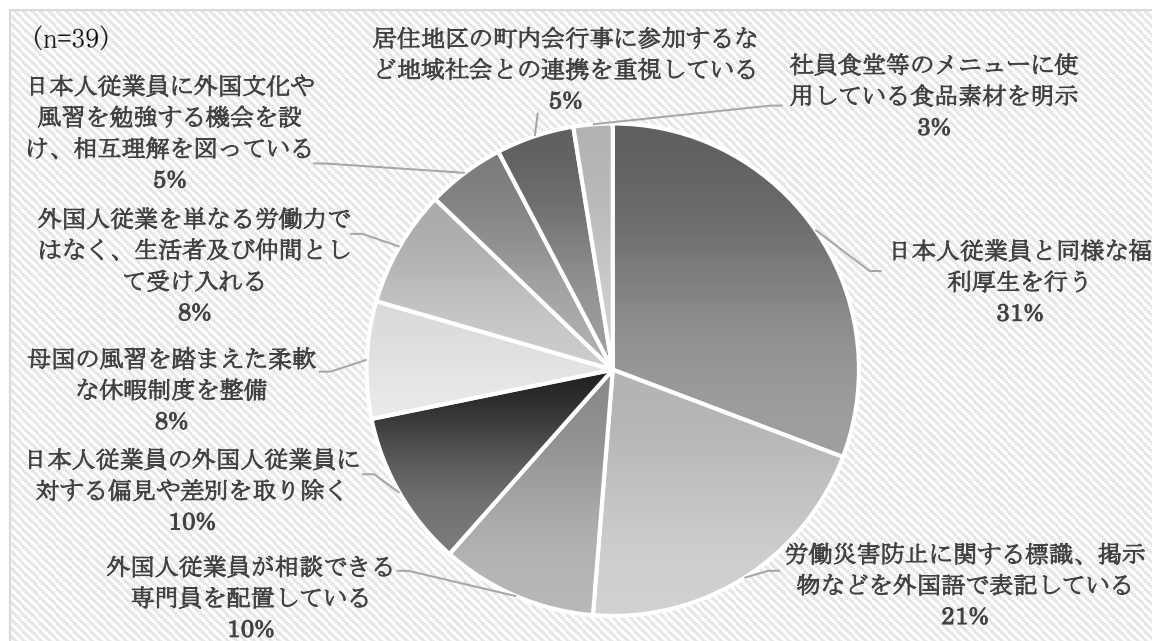
質問 13 外国人従業員の日本語学習の支援について教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
仕事でのコミュニケーションによって日本語学習を支援している	7	35%
特に支援はしていない	6	30%
日本語能力がある人を採用しているので、支援は不要	2	10%
職場で日本語の勉強会を開催している	1	5%
日本語学校や通信教育の受講に必要な経費の全部または一部を負担している	1	5%
日本語能力試験の受講費用を補助している	1	5%
大学や専門学校で日本語を学習しているので、支援は不要	0	0%
日本語能力は、仕事に必要なないので、支援はしていない	0	0%
その他 ・ 支援団体による日本語検定の教育 ・ 語学補助と提供（日本語以外、事項啓発支援として）	2	10%



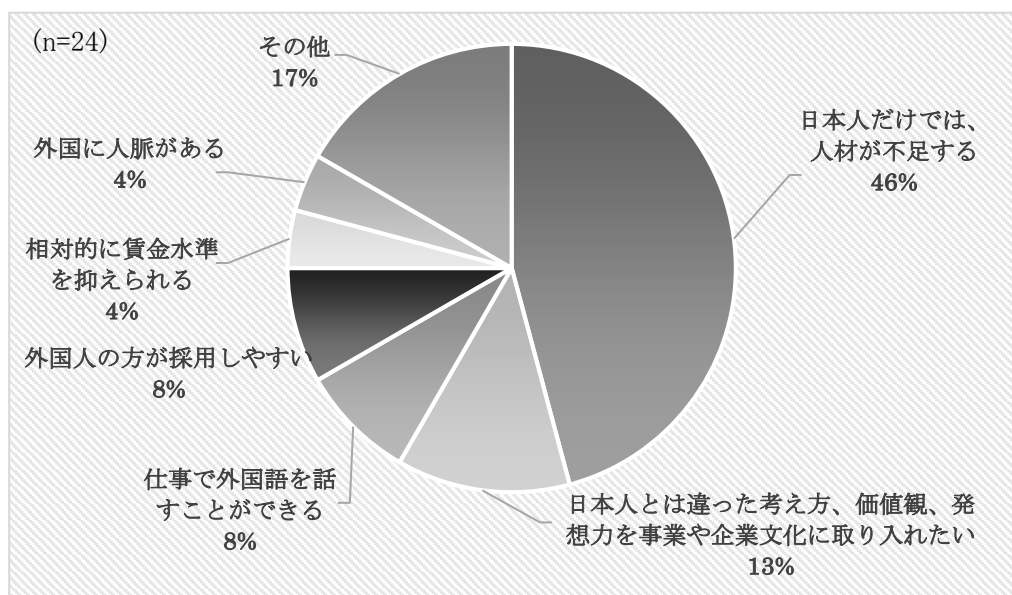
質問 14 外国人従業員へ環境整備として行っている取組みについて教えてください(当てはまるものすべてに○)

カテゴリー	件数	%
日本人従業員と同様な福利厚生を行う	12	31%
労働災害防止に関する標識、掲示物などを外国語で表記している	8	21%
外国人従業員が相談できる専門員を配置している	4	10%
日本人従業員の外国人従業員に対する偏見や差別を取り除く	4	10%
母国の風習を踏まえた柔軟な休暇制度を整備	3	8%
外国人従業員を単なる労働力ではなく、生活者及び仲間として受け入れる	3	8%
日本人従業員に外国文化や風習を勉強する機会を設け、相互理解を図っている	2	5%
住居地区の町内会行事に参加するなど地域社会との連携を重視している	2	5%
社員食堂等のメニューに使用している食品素材を明示	1	3%
礼拝を行える場所を設置	0	0%
その他	0	0%



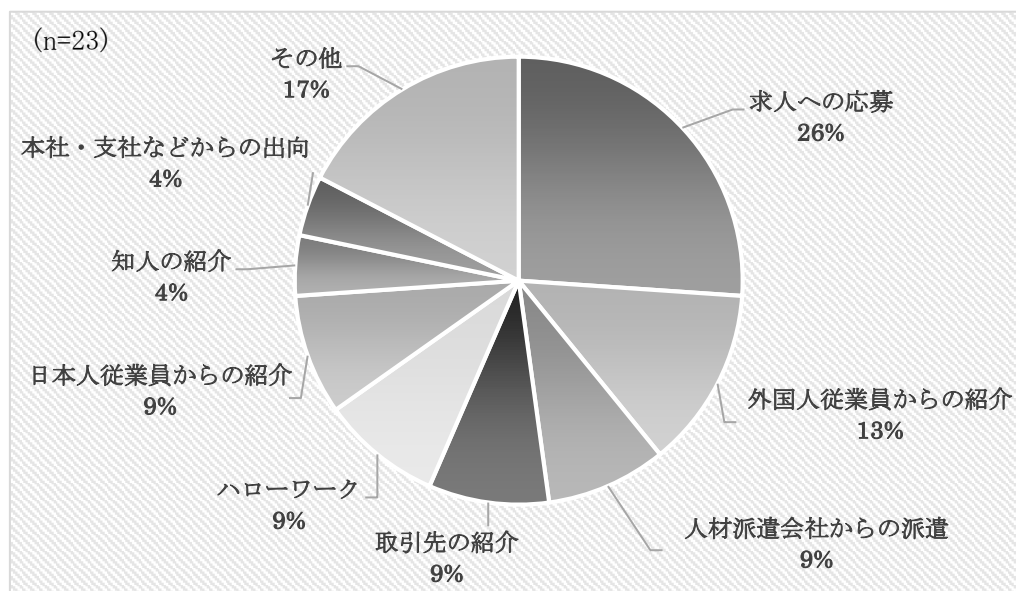
質問 15 外国人従業員を雇用した理由を教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
日本人だけでは、人材が不足する	11	46%
日本人とは違った考え方、価値観、発想力を事業や企業文化に取り入れたい	3	13%
仕事で外国語を話することができる	2	8%
外国人の方が採用しやすい	2	8%
相対的に賃金水準を抑えられる	1	4%
外国に人脈がある	1	4%
海外への販路や事業拡大に活用できる	0	0%
外国の法律や商習慣に詳しい	0	0%
その他 ・日本人採用枠での採用のため特になし ・雇用した方が永住者であった ・国籍別の採用方針はない ・不明	4	17%



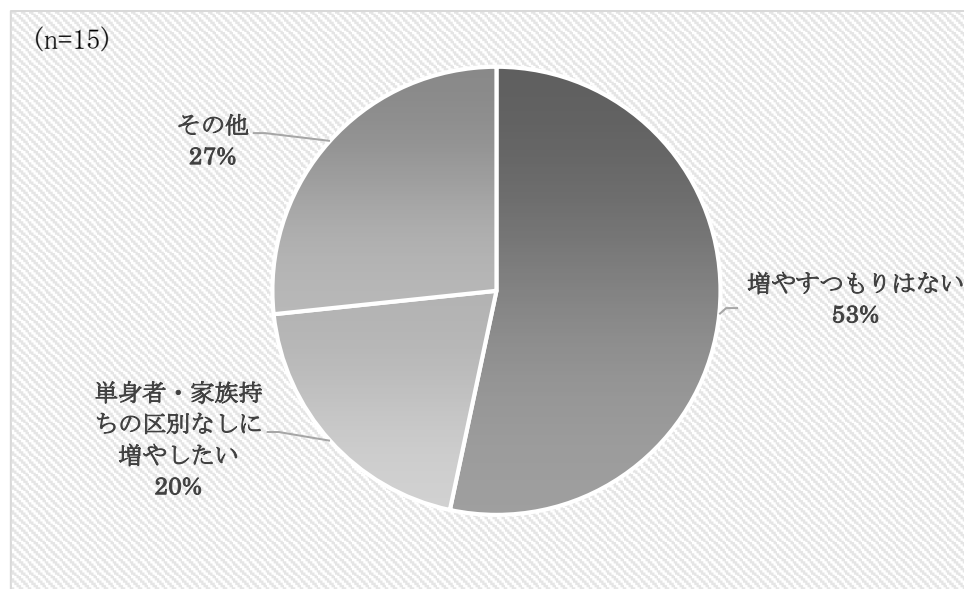
質問 16 外国人従業員の採用経緯について教えてください（当てはまるものすべてに○）

カテゴリー	件数	%
求人への応募	6	26%
外国人従業員からの紹介	3	13%
人材派遣会社からの派遣	2	9%
取引先の紹介	2	9%
ハローワーク	2	9%
日本人従業員からの紹介	2	9%
知人の紹介	1	4%
本社・支社などからの出向	1	4%
卒業校	0	0%
その他 ・技能実習生が管理団体が紹介する送り出し機関での選抜採用による ・組合（技能実習生） ・派遣から社員へ、技能実習生から特定技能へ ・設計技術者は海外イベントで雇用	4	17%



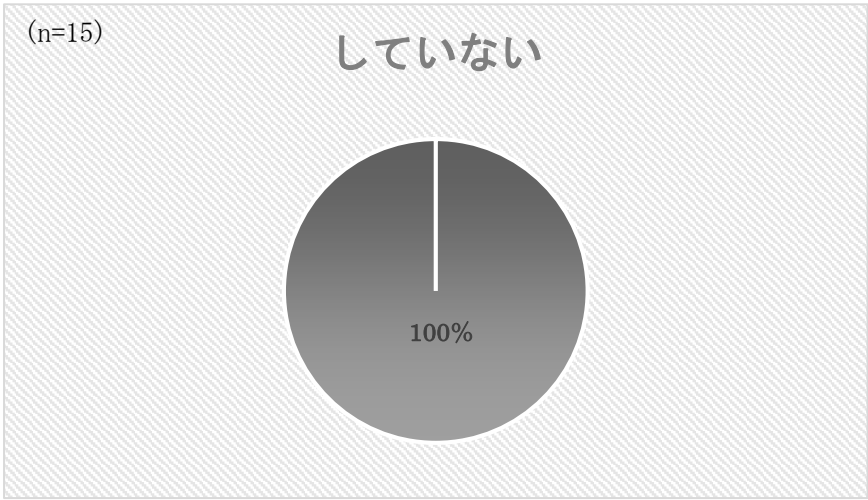
質問 17 外国人従業員（単身者、家族持ち）を増やしたいですか（当てはまるものすべてに○）

カテゴリー	件数	%
増やすつもりはない	8	53%
単身者・家族持ちの区別なしに増やしたい	3	20%
家族持ちを増やしたい	0	0%
単身者を増やしたい	0	0%
その他 ・人材不足のため、引き続き採用したい ・特に考えてはない ・日本人でも外国人でもよい ・特に国籍別採用方針はない	4	27%



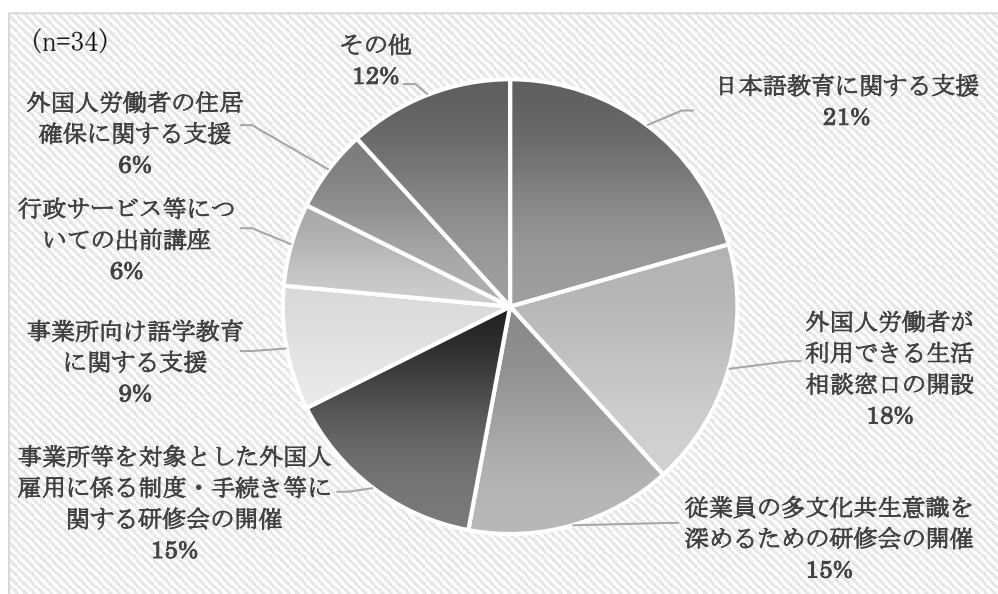
質問 18 外国人従業員の家族に対して何らかの支援がありますか（当てはまるものすべてに○）

カテゴリ	件数	%
していない	15	100%
している、する予定	0	0%
その他	0	0%



質問 19 外国人従業員の雇用に関して市にどのような支援を期待しますか（当てはまるものすべてに○）

カテゴリー	件数	%
日本語教育に関する支援	7	21%
外国人労働者が利用できる生活相談窓口の開設	6	18%
従業員の多文化共生意識を深めるための研修会の開催	5	15%
事業所等を対象とした外国人雇用に係る制度・手続き等に関する研修会の開催	5	15%
事業所向け語学教育に関する支援	3	9%
行政サービス等についての出前講座	2	6%
外国人労働者の住居確保に関する支援	2	6%
外国人雇用手続きに係る委託費用に対する支援	0	0%
その他	4	12%



質問 20 これまでの質問のほか、意見や要望がありましたらご自由にお書きください

- ・今後増えていくと思います。バックアップお願いします。
 - ・小売業においては規制を緩和していただきたい。
 - ・言葉が伝わらないことが多いので、もっと日本語を勉強してほしい。
 - ・在職中の社員は日本生まれの特別永住者なので、言語・習慣等は全くなし。
 - ・外国人労働者向け（特に技能実習生・特定技能）の観光サービス（日帰りバス旅行、イベント、観光案内等）を定期的で開催してほしい。せっかく日本にいて特に働いている会社の地域がどんな街なのかを知ってもらいたい。現状、技能実習生・特定技能の社員は休日は自宅にすることが多く、せっかくなら地域を知る機会を行政側でも考えてほしい。
 - ・リブラなど土日に開催の日本語講座の場所を増やしてほしい。
 - ・外国の方を雇用するまでも色々複雑で準備が大変ですが、雇用した後も日本人の雇用よりも手間がかかります。もちろん生活面でも支援が必要です。なかなか支援する会社側も人手が必要となり大変だなと実感しております。
 - ・技能実習制度の改正で、今後自動車産業では技能実習生の受入ができなくなる可能性があります。自動車部品メーカーとして、人材確保の面で先行きが非常に不安です。
- そして、外国人技能実習生を受入れする際、一時的な宿泊施設の確保が難しいですので、市のご支援をいただければ幸いです。
- ・弊社は基本理念に「全員参加」として「多様性」を重要にします。